

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立可児工業高等学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和3年6月10日(木)
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者 委員 大杉 守平 可児市中恵土自治連合会長
牛江 明美 可児市立図書館長
渡辺 恒代 元PTA役員
今井 真実 元PTA役員
各務 眞弓 可児市多文化共生センター事務局長
藤田 幸夫 同窓会長
松岡 勝哉 PTA役員

学校側 中西 竜也 校長
鎌田 知子 事務長
加藤 昌宏 教頭
水野 茂之 教務主任
三輪 武 生徒指導主事
林 貴康 進路指導主事
安藤 達矢 工業部長

5 会議の概要

(1) 学校紹介リーフレットについて

- 意見1：各学科の内容は分かりやすい。将来のビジョンもある程度見えてよい。
- 意見2：とても明るく工業高校の地味なイメージを払拭する印象である。
- 意見3：可児市に最初にできた高校であり可茂地区で唯一の工業高校であり期待も大きい。
- 意見4：工業高校を卒業し就職するにあたり、警視庁や東京都職員など幅広い分野があることが分かり、就職に強いことがよく分かる。
- 意見5：女子生徒の割合は増加傾向にあるが入学定員の2割を超えるよう一層の工夫を期待する。産業の自動化が飛躍的に進歩しており、女性オペレーターが活躍する場が広がっている。
- 意見6：中学生やその保護者に対して、積極的に紹介することを期待する。
- 意見7：文字のサイズや色使い、使用する写真など、更なる工夫が必要である。
- 意見8：体育大会や社会見学の様子など学校行事を広く取り上げても良いのではないかと。部活も同様である。部活を楽しみにする中学生もいる。

(2) 可児工業高等学校版マニフェストについて

- 意見1：教育目標に向けた具体的取組、方策が明確に示されている。

- 意見2：ICTの活用について、どう活用していくのか具体的な部分が必要である。
- 意見3：いじめ問題については、生徒が学校側に話しやすい仕組み、風土、環境を作ってあげてほしい。
- 意見4：実際どの程度マニフェストが達成されるのか知りたい。
- 意見5：高校生は多感で反抗的な時期でもあるが、人間形成の重要な年代でもある。社会生活を送る上での基礎を身につけることが重要である。
- 意見6：現代の若者は、何事もコツコツと時間をかけて育てて行かなければならない。
- 意見7：コロナ禍で苦労もあるが、計画に基づき「知、徳、体、技」の調和のとれた人材育成に取り組まれることを願う。
- 意見8：可児工業高校に対する企業からの信頼は、求人数が物語っており、各企業にとって無くてはならない学校となっている。学校の教育方針が時代にマッチしていると評価されている。

(3) 主要3分掌（教務部・生徒支援部・進路指導部）の方針と重点について

○教務部

- 意見1：技術の習得とともに情報に関する教育はさらに重要になる。より先端的な情報の習得が学校の魅力に繋がる。
- 意見2：学校環境を整えて豊かな人間性を育むとあるが、具体的なプランが知りたい。
- 意見3：タブレットを用いた学習は学年、科によって使用頻度に差があると聞いている。折角の機会なので、もっと活用すべきである。
- 意見4：ICT活用教育が推進される学習環境の変化で、生徒にどのような力を付けたいかを意識した工業高校としての特色ある教育、活動を今後も引続き期待している。
- 意見5：できる限り地域との連携等に取り組んでほしい。

○生徒支援部

- 意見1：社会人を育てるということがしっかり意識された方針である。
- 意見2：生徒の主体性として生徒会活動や今後どの企業でも意識される「SDG's」の考え方、グローバルな視点なども身に付けられるような方針もあるとよい。
- 意見3：いじめ防止や、命の尊さを教えていく事は大切である。
- 意見4：最近はいいやりに欠ける子どもが多い気がする。可児工業を巣立つ生徒はいいやりのある人間に育ててほしい。
- 意見5：生徒指導部から生徒支援部に名称を改めた事により、生徒との距離が近づき保護者とも連携を強化する支援を行えるよう期待している。
- 意見6：若者には自分に厳しく、自身の考えをしっかり持てるようになってほしい。
- 意見7：生徒自身があらゆる経験を通して、自己有用感をもち充実した生活を送られるよう支援、指導してほしい。
- 意見8：発達障害のある生徒に対して目が向けられている事は、保護者にとって、とてもありがたいことである。

○進路指導部

- 意見1：インターンシップの全員参加は素晴らしい。キャリア教育も工業高校ならではの実績があり、先輩からのメッセージも届けやすい。
- 意見2：外国にルーツのある生徒の進路指導も大切である。取組について具体的に知りたい。
- 意見3：進路閲覧室を開放することはありがたいが、日中に学校へ来れる保護者は少ないのではないかと。セキュリティ対策をしてオンラインで一部を公開してはどうか。
- 意見4：保護者との連携指導はよい取組である。学校から細かい進路内容を伝えてもらい、相談もできると保護者は安心できる。
- 意見5：主体的により良い進路選択ができるよう、個別指導を充実してほしい。

意見6：各分掌にて内容が重なる項目がある。項目を見直して精査して整理するとよい。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会において、本校の学校運営方針について、全委員より承認が得られた。委員からは、本校の教育活動に対して概ね好意的な意見が得られた一方、本校に課せられた使命や本校の強みをより打ち出していくことも求められた。意見を真摯に受け止め、さらに魅力ある学校運営に励みたい。